



ふくしま 市議会だより

Vol.199

今回の主な内容

- ここが聞きたい一般質問…… 2
- 政務活動費収支実績報告…… 4
- 常任委員会審査議案……… 5
- 委員会調査報告・政策提言… 6
- 全員協議会開催……… 6
- 6月定例会議議決結果等…… 7
- 子ども議会開催ほか……… 8



6月定例会議を開きました <5月31日～6月14日(15日間)>

5月31日 開会

本 会 議

- ・市長から議案27件、報告11件提出後、議案についての提案理由を説明(期間中追加議案5件)

6月6日～10日

本会議(一般質問)

- ・13人が登壇し、議案や市政の諸課題に関して質疑応答

2～4ページ

6月11日～12日

委 員 会

- ・常任委員会を開催し、議案や請願を審査

5ページ

6月14日 閉会

本 会 議

- ・各委員長から審査の経過と結果の報告後、討論を経て、採決

7ページ

令和元年 議会トピックス

春季

～議会報告会・意見交換会を開催しました～

5月9日、10日、13日、15日の4日間、市内4会場（市民会館・松川支所・茂庭出張所・吉井田支所）で開催し、73名の市民の方に参加頂きました。

第1部議会報告会…平成30年12月定例会議および平成31年1月の緊急会議、平成31年3月定例会議における各委員会の議案の審査経過と結果を、議員から報告しました。

第2部意見交換会…市民の皆さんから駅前再開発、洪水ハザードマップ、通学路の交通安全対策など市政全般について、さまざまなご意見を頂きました。

詳しい内容をご覧ください。



(1) ふくしま市議会だより 令和元年8月1日発行

議会からの 政策提言



- 小学校における ICT を活用した学習活動の充実に関する提言
(文教福祉常任委員会)
- 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に関する提言
(東京2020オリンピック・パラリンピック調査特別委員会)

※主な内容は、6ページをご覧ください。

QRコードから政策提言の全文が読めます。



市長・教育長へ提言書を提出しました。



タイトル写真：東北絆まつりパレード

ここが聞きたい

一般質問Q&A

一般質問とは？
それぞれの議員が、議案や市民の皆さんの生活にかかわる身近な市政の課題に対して行う質問です。



行財政

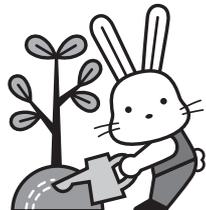
財政の健全化

小松 良行
こまつ よしゆき



Q 単年度財源不足が続き、財政調整基金や減債基金残高も令和5年度に底をつくの見込まれているが、大型事業が計画される中、財政の健全化をどのように図るのか。

A 駅前再開発や公共施設の再編整備などの大規模事業、待機児童対策や道の駅の整備など事業が山積しているが、行政経費の節減、合理化や既存事務事業の見直しによる財源の捻出に加え、自主財源の確保や有利な市債の活用を図り、長期的な視野に立った健全な財政運営に努める。

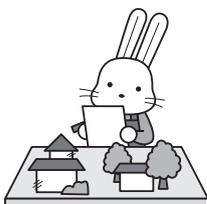


公共施設等総合管理 計画の個別計画

尾形 武
おがた たけ

Q 福島駅東口地区市街地再開発事業費として本年度予算2億7160万円が計上されているが、駅前交流集客拠点施設個別計画との整合性は。

A 福島駅東口地区市街地再開発事業費は、事業主体が施行する再開発事業の現況測量や既存建物調査、基本設計など必要な業務に支援を行うものである。駅前交流集客拠点施設の個別計画については、再開発事業等との調整を図りながら今年度中を目的に策定作業を進めていく。



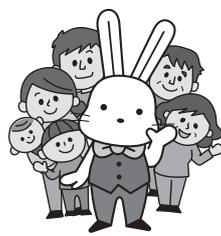
福島圏域連携の推進

菅田 憲孝
ほんだ のりたか

Q 連携中核都市圏を形成するメリットは。

A 福島圏域自治体間の結びつきが強まり、人口減少に伴う多様な課題に連携して取り組む体制が強化されるほか、圏域全体の活性化や、住民サービスの維持を図ることができる。

また、経済成長のけん引や高次都市機能の集積・強化の取り組みに対する普通交付税や生活関連機能サービスの向上の取り組みに対する特別交付税などが講じられるため、連携の取り組みをより強力に推進しやすくと考える。



また、経済成長のけん引や高次都市機能の集積・強化の取り組みに対する普通交付税や生活関連機能サービスの向上の取り組みに対する特別交付税などが講じられるため、連携の取り組みをより強力に推進しやすくと考える。

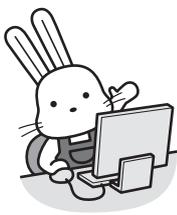


行政サービスにおけるICTの活用

丹治 誠
たんじ まこと

Q 次期福島市地域情報化基本計画においてスマートシティへの道筋を位置づけることの見解は。

A 地域課題の解決や地域活性化、地方創生などを目的としたデータ活用型スマートシティへの取り組みは、目指すべき方向性の一つである。企業や学識経験者に参加いただく勉強会を6月中にも開催し、計画に盛り込む考えである。



産業・経済

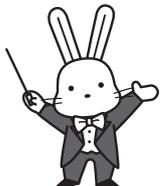
連続テレビ小説 制作への協力

川又 康彦
かわまた やすひこ



Q 連続テレビ小説で古閑裕而氏が福島に在住した期間を取り上げてもらうことは重要と考えるが。

A これまでNHKに対し、古閑裕而氏のまち福島としての存在感を作るためにも、本市に在住した期間を取り上げていただくための、古閑夫妻に関するエピソードやゆかりの場所、夫妻が生きた時代の年表などの情報提供を行っており、引き続き協力する。



福祉・健康

放課後児童支援員の 配置

斎藤 正臣
さいとう まさみ



Q 子どもの健全育成のために2人以上の放課後児童支援員などの配置は最低限必要であり、放課後児童支援員の資格および配置員数に関する従うべき基準を堅持すべきでは。

A 国は昨年12月に、放課後児童クラブ一か所に2人以上の配置を義務付ける基準を1人以上に変更することなども可能との方針を示した。しかし、本市においては、クラブ事業の質や安全を十分に確保するため、2人以上の職員の配置が必要と考えられており、現時点で基準を変更する予定はない。



A Iを活用した公立認定こども園の入所選考
 沢井 和宏

Q A I（注1）を活用した入所選考の導入予定は。

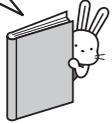
A 5月に総務省の情報通信技術利活用事業費補助金の企画提案書を提出した。

今後、7月に採択事業者の公表があり、補助金交付申請手続き後、8月に交付決定の予定である。A Iの整備については、国の補助金交付決定後、早期に導入する予定である。

（注1）

A I（人工知能）とは？

コンピュータを使って、学習・推論・判断など人間の知能のはたらきを人工的に実現したものです。



茂庭診療所の閉鎖
 小熊 省三

Q 地域医療の拠点として茂庭診療所を続けるべきでは。

A 市では茂庭診療所の開設者である市医師会に対し運営補助を行っていたが、医療スタッフの確保と医療サービスの提供が困難となったことから、この6月末をもって閉診する申し入れがあった。市としては、市医師会を通じて

茂庭診療所で診療可能な医師の照会をお願いしたところ、個人医師からの申し出があり、茂庭診療所での診療を週2日体制で対応いただけるよう費用負担を含め協議調整している。



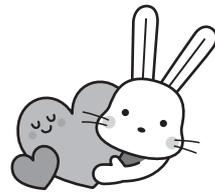
国民健康保険税に ついて
 村山 国子

Q 少子化対策・子育て支援の観点から、18歳までの子ども均等割を無料にすべきでは。

A 市独自に18歳までの子ども均等割を無料にすると、国

民健康保険税の収入減が継続的に発生し、将来的に新たな税負担を強いることが懸念されるため慎重に検討すべきものである。

なお、子どもに係る均等割保険税を軽減する支援制度の創設については、全国市長会を通じて継続して国に求めている。



まちづくり



市民の声を市政に反映させるためのシステムの構築や運用
 根本 雅昭

Q FixMyStreet Japan（注2）導入に向けた調査検討状況は。

A 県内の取り組みを調査した結果、郡山市ほか複数の自治体でシステムを導入している。

導入による業務のスピードアップや効率化により、市民サービスの向上が図られる一方、投稿された画像内の個人情報取り扱いや投稿内容が複数の部局に関連する場合の対応など、運用方法の課題もあることから、庁内関係各課と情報共有化を図り、事業化に向け

検討していく。

（注2）

FixMyStreet Japanとは？

市民と行政が協力し、道路の破損、落書き、街灯の故障、不法投棄など、地域課題をスマートフォンなどを使って解決・共有していくための仕組みです。



教育・文化



子育て支援としての学校給食費の支援
 佐々木 優

Q 子育て支援に有益な、学校給食費の支援を実施すべきでは。

A 食材費に要する経費は、受益者負担の原則に鑑み、保護者が負担するべきものである。今後、学校給食費も含めた総合的な検討の中で実行性のある子育て支援策について検討を進めていく。



本会議の映像を配信しています

一般質問などの本会議の様子がご覧いただけるよう、録画映像をインターネットで配信しています。

議会ホームページのトップ画面「議会中継」または下記のQRコードをお読み取りください。

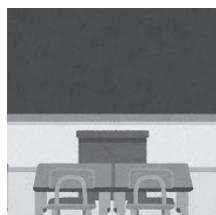
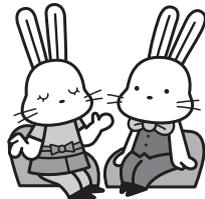
議会中継はこちらから



A 欠席連絡シートを活用して、学校と情報を共有するとともに、中学校3校での生徒支援教員の配置を継続し、別室登校生徒の学習指導および不登校の改善に努めている。

今年度から、学校教育課指導係内に生徒指導担当チームを設け、中学校への生徒指導巡回訪問を1学期中に前倒しして行った。

教育研修課では、不登校生徒の復帰を促すためレッツトライふれあい教室を春休みに実施し、夏休みの実施も検討している。また、定期的な各学校への指導訪問の折に、校長との情報共有を行っている。



A 廃校に対し市全体として取り組んでいかなければならぬため、遊休資産の活用について全庁的に議論しながら進めていく形をとっている。その上で利活用の議論を進めないとスピードは上がらないと考えている。

しかし、ゼロから民間・企業も検討するのでそれなりに時間はかかる。国の制度も活用しながら市としても次の利用方法がある程度想定しスピード感を持って取り組んでいきたい。

Q 不登校児童生徒数減少に向けた数値目標達成のための具体的な取り組みは。



不登校児童生徒数減少に向けた具体的な取り組み
石原 洋三郎

Q いわき市で廃校を利用した事業に取り組んでいるが、本市においても新たな試みとして取り組むべきでは。



廃小学校利活用の取り組み
鈴木 正実

平成30年度政務活動費の収支実績をお知らせします

- ・政務活動費は、調査研究その他の活動に必要な経費の一部として、福島市から各会派に対して交付されます。
- ・会派の所属議員数に月額10万円を乗じて得た額が年2回に分けて交付され、残金が生じた場合は返還しております。

<福島市議会 平成30年度政務活動費収支実績>

単位：円

会派名	真政会	ふくしま市民21	公明党 福島市議団	日本共産党 福島市議会議員団	創政クラブ結	社民党・ 護憲連合	みらいの会	福島新政クラブ	全体合計
議員数	12人	6人	4人	4人	4人	3人	1人	1人	35人
収入									
内訳									
交付額	14,400,000	7,200,000	4,800,000	4,800,000	4,800,000	3,600,000	1,200,000	1,200,000	42,000,000
利子	49	10	11	12	9	9	6	7	113
収入合計	14,400,049	7,200,010	4,800,011	4,800,012	4,800,009	3,600,009	1,200,006	1,200,007	42,000,113
支出									
内訳									
調査研究費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
研修費	0	142,864	10,000	0	32,000	54,756	0	0	239,620
活動旅費	3,402,710	2,797,330	777,260	517,860	1,035,320	315,440	0	0	8,845,920
広報費	3,988,277	3,069,845	2,837,359	2,947,712	2,386,648	2,285,901	0	0	17,515,742
広聴費	86,511	0	0	0	0	15,580	0	0	102,091
要請・陳情活動費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
資料作成費	0	0	0	0	0	71,280	0	0	71,280
資料購入費	84,304	184,705	13,133	205,578	0	49,880	0	0	537,600
事務費	1,963,475	570,565	464,329	419,636	656,438	563,907	326,165	82,296	5,046,811
支出合計	9,525,277	6,765,309	4,102,081	4,090,786	4,110,406	3,356,744	326,165	82,296	32,359,064
収支差引額(市への返還金)	4,874,772	434,701	697,930	709,226	689,603	243,265	873,841	1,117,711	9,641,049

収支報告書、領収書などは、市役所1階「市民情報室」において閲覧できます。なお、議会ホームページでもご覧いただけます。



政務活動費
についてはこちら

主な用途項目の説明

- 研修費；研修会を開催するために必要な経費、団体等が開催する研修会への参加に要する経費
- 活動旅費；調査研究活動に必要な旅費等に要する経費
- 広報費；市政について住民に報告するために要する経費
- 事務費；調査研究活動のために必要な事務に要する経費

常任委員会

※各常任委員会に付託され審査した議案の主な内容を紹介します。

総務

◆特別職の職員で非常勤のものの報酬等に関する条例の一部改正

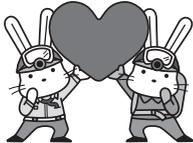
国の法律の改正に基づき決められた額に準拠し、選挙の際の投票所の管理人や立会人などの報酬を改正するものであり、投票所の投票管理者が日額12,600円から12,800円、投票立会人が日額10,700円から10,900円に増額される。



◆財産取得の件

現在使用している消防救急デジタル無線システムの更新にあたり、新たな無線局設備や非常用代替え設備となる無線装置などを取得するものであり、契約金額は1億7,820万円である。

これにより出力、性能が向上し、現在6カ所ある基地局を1カ所に集約可能となるなど、維持費が年間約2,000万円の縮減が可能となる見込みである。

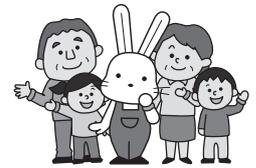


文教福祉

◆未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時・特別給付金支給事業費

本年10月から消費税率が引き上げとなる中、子どもの貧困に対応するため、本年10月31日を基準日とし、臨時・特別の給付金支給を行う。

支給対象は、児童扶養手当受給者のうち、税制優遇措置（寡婦（夫）控除・特別寡婦控除）の対象外であるなどの未婚のひとり親であり、受給者1人あたり17,500円を来
年1月に給付する。



◆福島市介護保険条例の一部改正

国における介護保険料の軽減強化のための介護保険法施行令の改正に伴い、本市における保険料率の改正を行う。

軽減対象は、生活保護受給者等または市民税非課税世帯であり、合計所得と年金収入の合計金額による段階ごとに負担割合の軽減を行う。

経済民生

◆市場施設再整備計画事業費

卸売市場施設の中でも、特に早期の再整備が必要な冷蔵庫棟について、民間の資金や活力を導入した効率的な施設の整備と運営の可能性を調査し、また、現在の冷蔵庫棟および倉庫棟を除却した後の跡地利活用について調査を行う。



卸売市場内の冷蔵庫棟

◆福島市十六沼公園サッカー場条例の一部改正

本年11月上旬から新規オープンを予定している天然芝コート2面および7月より人工芝の整備工事を行う予定のコート1面の使用料金などの規定を改正する。

今回の整備によりサッカー場が天然芝コート2面、人工芝コート3面の計5面となり、大会開催や利用予約がしやすくなるなど、利便性の向上が図られる。



建設水道

◆古関裕而を活かしたまちづくり事業費

福島を代表する作曲家であり、名誉市民である古関裕而氏の生誕100年を記念し、福島駅東口駅前広場に設置したモニュメントについて、経年劣化によるコーティングの剥落が進み、まだら模様となっていることから、表面再処理を実施する。



古関裕而モニュメント

◆福島駅西口駅前広場大庇^{おひさし}美装化事業費

東京オリンピック野球・ソフトボール競技の一部開催により、国内外から多くの方が来訪する見込みであるため、福島駅西口駅舎と一体構造となっている軒天の美装化、天井や照明灯の改修を実施する。



福島駅西口の大庇イメージ図

常任委員会の活動をお知らせします

市議会では、市の事務に関する調査を行っています。6月14日の本会議では、これまでの調査結果を常任委員長が報告し、全会一致で承認されました。同日、提言書として取りまとめたものを教育長へ提出しました。



委員長報告全文は
こちらから

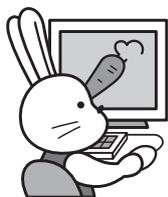


文教福祉

◆調査テーマ：小学校におけるICTを活用した学習活動の充実に関する調査

(調査期間：平成30年10月～令和元年5月)

2020年度の新学習指導要領の実施により小学校においてプログラミング教育が実施されるなど、小学校におけるICT（情報通信技術）環境整備並びに教育研修体制の整備などが急務となっていることから調査を行った。



主な提言内容

- ICT機器の整備に加え、専門的なスキルを持ったICT支援員の配置などによる教員への支援策を講じるなど、教える側の能力やICTスキルにより、子どもたちの学びの深まり具合に影響を与えることがない体制を構築すべきである。
- 福島市のICT教育は、ICT機器を単に授業の中でツールとして使用するというのみならず、本市独自の教育の特色や教育資源と結びつけ、どのような人材をどのように育てていくのかという福島市スタイルの将来像を掲げ推進すべきである。

東京2020オリンピック・パラリンピック調査特別委員会

本特別委員会から、6月14日の本会議にて委員長報告を行い、全会一致で承認されました。同日、市長への提言書の提出と併せ、国への意見書を提出しました。
(調査期間：平成29年12月～令和元年5月)



主な提言内容

- 東日本大震災で受けた世界中からの支援について学び、そのことに対し、どのように感謝の気持ちを伝えるかを考える機会を数多く設けるべきである。
- 若い世代が主体的に取り組む活動が、組織委員会の参画プログラムとして承認されるよう必要な支援体制を整え、市民一人一人がオリンピック・パラリンピックに参画する仕組みを早急に構築すべきである。
- 復興五輪として開催される東京2020大会が世界からの最高のエールとして市民一人一人が感謝の気持ちを胸に刻み、開催都市としての誇りを持ち、笑顔と元気を後世に伝え続けることが本市のレガシーであることを永続的に意識した市政運営に努めるべきである。



委員長報告全文は
こちらから



中核市移行の効果を聴取 ～全員協議会を開催～



6月14日、6月定例会議閉会后「中核市移行による効果検証報告」を協議題として、全員協議会が開かれました。

市から、中核市移行による効果検証についての報告を聴取しました。第一部では中核市移行後の取り組みと総括、第二部では県からの移譲事務の実績などの説明を受けました。

ここでは、主な質疑の内容をお知らせします。

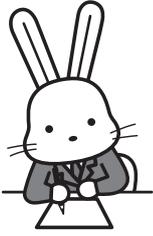
■主な質疑

Q：歳出影響見込みの当初予算との開きはあるのか。

A：平成30年度当初予算11億6,000万円余であったが、決算は10億900万円余の見込みである。

Q：大気汚染状況の常時監視体制について。

A：PM2.5など広域的な大気汚染の飛散状況の情報を把握するために、他市との情報共有を行っている。



6月定例会議で決まったこと

～議案等の議決結果～



QRコードから、各議案の概要をご覧ください。

〔市長提出議案／30件〕

区 分	件 名	議決結果
令和元年度補正予算案	一般会計、下水道事業会計、国民健康保険事業費特別会計、公設地方卸売市場事業費特別会計、介護保険事業費特別会計	○
条例制定案	福島市指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例	○
条例改正案	特別職の職員で非常勤のものの報酬等に関する条例	○
	福島市税条例等	
	福島市手数料条例	
	福島市十六沼公園サッカー場条例	
	福島市土湯地区温泉施設設置条例	
	福島市印鑑の登録及び証明に関する条例	
	福島市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例	
	福島市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	
	福島市国民健康保険税条例	
	東日本大震災による被災者に対する国民健康保険税の減免に関する条例	
	福島市介護保険条例	
	東日本大震災による被災者に対する介護保険料の減免に関する条例	
	福島市火災予防条例	
人事案件	財産区管理委員選任(飯坂町財産区)(紺野浩氏)	○
	財産区管理委員選任(青木財産区)(高橋真氏、相原好雄氏、阿曾正俊氏、齋藤義宏氏、伊藤定雄氏、加藤茂正氏、渡邊善正氏)	
	人権擁護委員候補者推薦(小熊敬子氏、佐久間幸子氏、金子真知子氏、黒澤一男氏)	
その他	市道路線の認定及び廃止	○
	工事請負契約 ・十六沼公園人工芝サッカー場整備工事	
	工事請負契約 ・福島市新斎場整備事業2期造成工事	
	工事請負契約 ・福島市一般廃棄物新最終処分場浸出水処理施設建設工事	
	工事請負契約 ・渡利学習センター建築工事(建築本体)	
財産取得(消防ポンプ自動車、化学消防ポンプ自動車、消防救急デジタル無線システム)		

〔委員会、議員提出議案／2件〕

区 分	件 名	議決結果
意見書案	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の感動を復興への歩みを加速させる力に変えることを求める意見書	○
	令和2年度及び復興・創生期間後も被災児童生徒就学支援等事業の継続と被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書	○

〔請願・陳情／2件〕

区 分	件 名	議決結果
請願	令和2年度及び復興・創生期間後も国の「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書提出方について	○
	消費税10%増税中止を求める意見書提出方について	×

※議決結果欄

○→原案可決、同意、認定、採択 ×→原案否決、不同意、不認定、不採択



子ども議員が議場で市議会を体験

7月3日(水)、議場において福島市子ども議会が開催されました。市内の小学校50校から、各校の代表児童1名(6年生)が子ども議員として出席し、議長や代表質問議員などを務め、市当局に対し新鮮な目と鋭い感覚で質問を行いました。市長や教育長など市当局から真剣な答弁がなされ、子ども議員から再質問が出されるなど、子どもたちは、本番の議会に参加しているような体験をしました。また、当日は福島市議会ホームページ上でライブ中継も行われました。



議会を傍聴してみませんか

市議会の本会議と委員会は原則として公開で行っております。

議会の傍聴は、市政と議員の活動を知る良い機会です。ぜひお気軽にお越しください。

■本会議を傍聴するには

会議当日に市役所7階、議会事務局前の傍聴受付において、傍聴券の交付を受けた後、議場へご案内します。

本会議における一般傍聴席の定員は64名で先着順となります。

■委員会を傍聴するには

会議当日に市役所7階、議会事務局において傍聴券の交付を受けた後、委員会室へご案内します。

委員会における一般傍聴席の定員は5名で先着順となります。

なお、同時に5名以上の方の傍聴希望がある場合は、抽選を行うことがあります。

9月定例会議予定

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
	本会議 (定例日)		休会 (議案調査)		本会議 (代表質問)	
8	9	10	11	12	13	14
	本会議 (代表質問・ 一般質問)	本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問) 議会運営委員会	本会議 (一般質問) 決算特別委員会 (全体会)	常任委員会 議会運営委員会	
15	16	17	18	19	20	21
	(敬老の日)	常任委員会	決算特別委員会 (分科会)	決算特別委員会 (分科会)	決算特別委員会 (全体会・分科会)	
22	23	24	25	26	27	28
	(秋分の日)	休会 (事務整理)	議会運営委員会 本会議 (採決等)			

- ◆本会議、委員会は、午前10時から開会予定です。
- ◆日程、開会時間は変更になる場合があります。詳しくは、議会事務局(☎024-525-3776)までお問い合わせください。
- ◆9月定例会議で審査する請願・陳情の締め切りは、9月3日(水)午前11時です。

令和元年6月11日に開催された全国市議会議長会第95回定期総会において、次の議員が表彰され、6月14日の本会議開会前に表彰状が伝達されました。

20年以上在籍表彰
 土田 聡 議員
 粕谷 悦功 議員
 渡辺 敏彦 議員

全国市議会議長会市議会議員表彰



◆市議会広報に関するご意見をお寄せください。

〒960-8601 福島市五老内町3番1号
 電話 024-525-3776 FAX 024-534-2520 福島市議会 広報委員会あて

◆市議会ホームページをご覧ください。

<http://www.city.fukushima.fukushima.jp/gi-soumu/shise/shigikai/>

発行：福島市議会 編集：広報委員会

QRコードから市議会のHPをご覧ください。

